

楽団ケ・セラ演奏会 華々しく開催



楽団「ケ・セラ」演奏会
ケ・セラメンバーによる
力強い演奏



3月8日(土)、東部地区社会福祉協議会の主催により東部公民館で「楽団ケ・セラ演奏会」が開催されました。

「楽団ケ・セラ」は、主に障害を持つ若者たちが音楽活動を通じて社会的自立を目指し、『音楽でメシを食う』を目標に結成された楽団です。キーボードやギター、ベース等をはじめとして、様々な楽器を操る総勢18名のメンバーが、演奏だけでなく、ダンスや歌に至るまでの熱演を披露しました。

会場には86名の観客が来場しました。「ルビーの指輪」や「津軽海峡・冬景色」といった懐メロから「さよならまたいつか」「マッケンサンバⅡ」などの最新のヒット曲まで、全12曲、1時間に及ぶ白熱したステージを繰り出すメンバーに魅了され、惜しめない拍手を送っていました。

保科宣紀さん(片端町)は、「実に素晴らしい演奏でした。明るく、力を合わせた彼らの演奏を聴いていると、聞いている僕らも元気になります。本当に感謝でいっぱいです」と興奮気味に語っていました。

演奏終了後には恒例のカレーランチ会が開催され「カレーの会」の皆さんお手製カレーが振舞われ、来場者の交流に役買っていました。



▲カレーの会の皆さんの調理風景。
手慣れたものです

人権講座 ルーキーさんの 「多様性時代の歩き方」 開催

自身がトランスジェンダーで、性的少数者への理解を深める活動をしている社会派おネエルーキーさんを講師に迎え、人権講座「多様性時代の歩き方」が1月14日に東部公民館で開催されました。東部地区内をはじめ、遠くは塩尻や上田から71名が集まりました。ルーキーさんの話を傾けました。

ルーキーさんは、まずは人間のセクシャリティは、「身体的性」「性自認」「性的指向」「性表現」の4つの性から構成されることを解説したうえで、LGBTというひとくくりにされがちだが、人それぞれパターンは違うことが説明されました。また、LGBTQ+に対する意識調査も紹介



▲講師の社会派おネエルーキーさん

され、身近に当事者はいないと感じ課題として認識していない現状維持派が多数を占めていることが示されました。しかしこれは、身近にいないのではなく、カミングアウトできる環境にないだけであると、理解が進んでいない現状を自身の体験などを交えながら訴えました。

そのような中、東部地区内に在住し、下横田町でバーを営むなど、地区内に生活拠点を持つルーキーさんに講演をしていただくことは大きな意味があることです。実際には身近に当事者が居り、課題として認識する必要があるります。まずは正しく理解し、多様性を認め合える社会を目指すべく有意義な講座となりました。

主催の東部地区人権啓発推進協議会の川村賢次会長は、「我々が育ってきた時代とは意識が変わってきていることをきちんと認識していく必要がある」と語り、講座を締めくくりました。



▲ 児童には大変な作業も、地域の方ならお手のもの

学校と地域とが連携し、地域全体で子どもたちを見守り育てよう。そんな理念で実施されている「コミュニティスクール事業」。今年度もここ東部地区でも様々な交流の取組みが行われています。

1月14日から17日には、東部地区の住民の方と清水小学校2年生の児童とで「豆腐作り体験」を通じて交流を行いました。3日間延べ19名が清水小学校へ出向き、児童たちと一緒に豆腐作りに挑戦しました。

学校と地域をつなぐ 「コミュニティスクール事業」



▲ 無事お豆腐も完成。みんなで美味しくいただきます！

ひと口に豆腐作りと言っても、大豆から作る本格派の工程で、児童たちにとっては難作業の連続です。そこに登場するのが地域の皆さん。やさしく見守りながらのお手伝いです。

参加した新村みりさん(東町2丁目)は「学校での子どもたちの様子が見られて楽しかったです。とても刺激になりました」と語りました。

これからもコミュニティスクール事業に積極的に取組んでいく予定です。地域の子どもたちを地域全体で育てるこの事業に引き続きご協力をお願いします。

各種講座 催し 実施しています！

東部公民館、福祉ひろばでは、「みなさんのやりたい」を応援する各種催しを開催しています。その一部をご紹介します。



2/3 子育て支援 豆まき大会



2/13 ニュースポーツ講座 モルック



2/7 理学療法士による運動教室



2/14 第2回 東部地区スマホ講座

松本城とわたし

投稿募集中！

シリーズ企画、「松本城とわたし」では、松本城に関する「思い出」や「写真」「日々考えていること」など、皆様からの投稿お待ちしております。投稿記事は800

字程度、宛先は東部公民館館報編集委員会事務局(☎36-8565 東部公民館内)まで。なお、ご投稿いただいた原稿・作品・写真等は東部公民館館報編集委員会にて掲載を判断いたします。応募いただいた作品、写真等はご希望により、返却いたします。

皆様のご応募、心よりお待ちしております。

館報編集委員 募集

東部公民館では、松本市公民館報【東部版】の編集に携わっていただける編集委員を募集しています。公民館を中心とした地域の出来事をあなたの言葉で伝えてみませんか。

● 活動内容 館報編集会議(月1回)、地区行事の取材、記事の執筆など

● 報酬 公民館より薄謝をお支払いします。

● 募集人数 若干名

詳細をお知りになりたい方、委員希望の方は、東部公民館(☎36-8565)までご連絡ください。

● 締切 4月8日(火)

おめでとう新小学1年生 写真掲載希望者募集

松本市公民館報【東部版】では、地域の子どもたちを地域のみならずお祝いし、見守り、健やかに育ててほしい。そんな思いを込めて毎年5月30日号に、東部地区にお住いの新小学1年生の写真掲載しています。

掲載をご希望の方は、お住まいの地区の町会長さんまたは、東部公民館(☎36-8565)までご連絡ください。